

6月の新着情報

1. 【電子顕微鏡用分析機器】 ライブ・ウェビナー 「電子部品、半導体デバイスにおけるEBSD/EDS分析の応用事例」
2. 【高感度冷却CCD】 -100°C達成：発光イメージングや天体観測で世界に数多くの実績
3. 【低温・超電導】 新記録！32T（テスラ）の強磁場超電導マグネット - 課題と未来
4. 【AFM】 アプリケーションノート： 「有機薄膜太陽電池」 「第2相 金属ナノ析出物」

【電子顕微鏡用分析機器】 ライブ・ウェビナー 「電子部品、半導体デバイスにおけるEBSD/EDS分析の応用事例」

来月の電子顕微鏡用分析機器のウェビナーは2題です！

<ウェビナーその1>

「電子部品、半導体デバイスにおけるEBSD/EDS分析の応用事例」

・日時：7月15日（木） 16:00～16:30

電子線後方散乱回折（EBSD）はナノスケールにおいて結晶方位や結晶相分布など、微細構造解析のための有益なツールです。電子部品においては、金属間化合物分布や微細領域でのひずみなどが製品の品質や信頼性を向上させるための重要な特性です。

本ウェビナーでは、ボンディングワイヤーやマイクロバンプ試料でのEBSD解析事例をご紹介します。

また低加速電圧で微細構造のEDS分析を実現するウィンドウレス型EDS検出器を使用し、SEMを使用した半導体デバイスの解析事例もご紹介いたします。

ご参加に際しては、事前に以下のURLよりご登録ください。

[> ウェビナーへのお申込みはこちら](#)

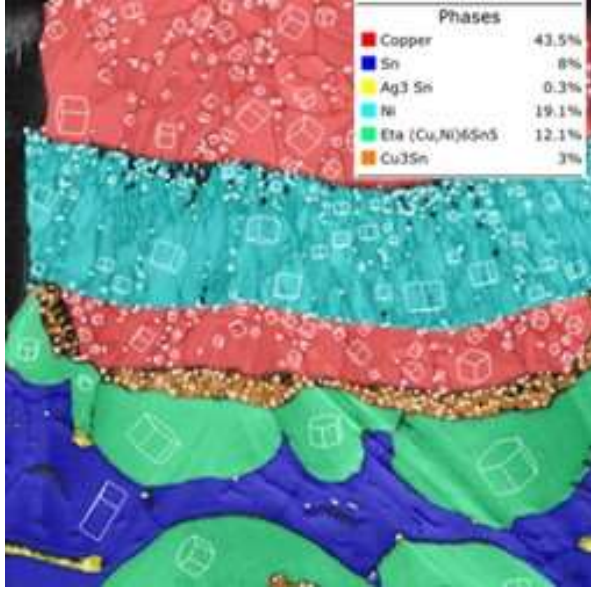
NanoAnalysis Blog



定期的に更新しています

最近の更新記事

- [微小な粒子を確実に検出する\(6月9日更新\)](#)
- [先進的なバイオリジカルSEMのキーテクニック\(6月2日更新\)](#)
- [EDS定量分析のためのスタンダード試料の測定方法\(5月26日更新\)](#)



◆技術資料ダウンロード-ぜひあわせてお読みください
[エレクトロニクス産業におけるEBSDアプリケーション](#)

<ウェビナーその2>

「日本電子 - オックスフォード・インストルメンツ SEM / EDS / WDS 「ジョイントウェビナー」 2021」

・日時：7月21日（水） 16:00～17:00

日本電子株式会社とのジョイントウェビナーでは波長分散型X線分析装置WDSの分析事例をご紹介します。ウェビナーの詳細ならびにお申込み方法については、リンク先ページでご確認ください。

> [ウェビナーへのお申込みはこちら](#)

(日本電子株式会社のページに移動します)

お問い合わせはこちらまで

分析機器事業部

Email : na-mail.jp@oxinst.com

【高感度冷却CCD】iKonシリーズ -100°Cを達成： 発光イメージングや天体観測で世界に数多くの実績

今回は高感度冷却CCDの紹介です。

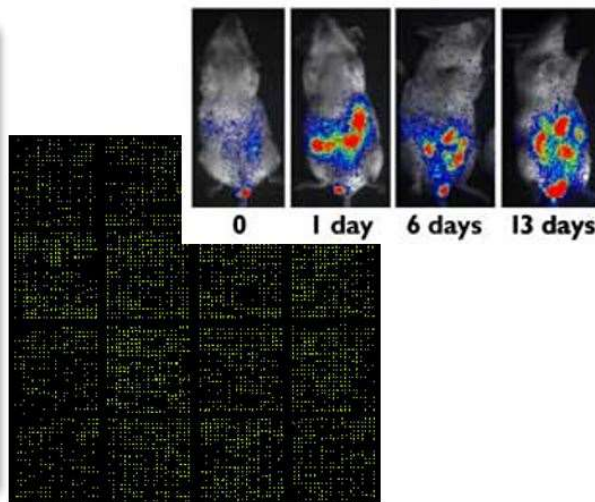
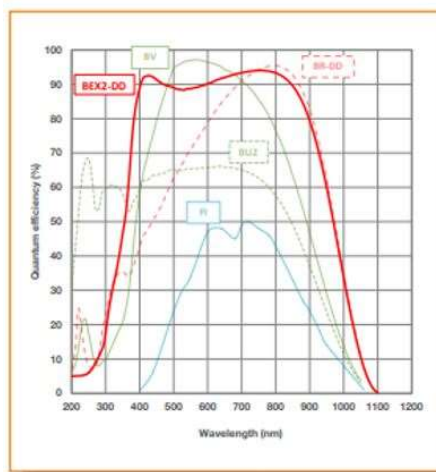
[iKon 冷却CCDシリーズ](#)は発光イメージングや天体観測で世界に数多くの実績をもつ高感度冷却CCDです。センサーフォーマットは1024×1024、2048×2048、4096×4096から選択可能、また冷却温度は最低-100°Cまで到達可能です。特に高量子効率、低暗電流、低読み出し

ノイズのイメージングに適しています。



主なアプリケーション

- ・ バイオチップイメージング
- ・ バイオルミネッセンス/ケミカルルミネッセンス
- ・ in-Vivo ルミネッセンス
- ・ 半導体検査
- ・ 天体観測



iKonシリーズの量子効率曲線

高量子効率、低暗電流、低読み出しノイズのイメージングが可能

◆[実機デモのご用命はこちらへ](#) (先着順のご案内となります。早めにお申込みください)

その他、製品に関するお問い合わせ

アンドール・テクノロジー事業部

Email : info.andorjp@oxinst.com

【低温・超電導】ブログ更新

新記録！32T（テスラ）の強磁場超電導マグネット - 課題と未来

国立強磁場研究所（The National High Magnetic Field Laboratory ([National MagLab](#)））には、記録的な32テスラ超伝導マグネット（SCM-32T）が設置されていますが、今年 Tallahassee のフロリダ州立大学本部の新施設で、強磁場ユーザーに開放されました。



Dr. John Burgoyne

Dr. John Burgoyneが責任者を務めるカスタム装置開発部門は、National MagLabと協力して、世界最大かつ最高出力の32Tの開発に重要な役割を果たしました。彼は、このマグネットの製造に関わることの意味、プロジェクトの成功、課題、そして新材料発見の未来のために何が待ち受けているのかをQ&A形式で語っています。

> ブログを読む
[32Tの超電導マグネット - 課題と未来]

お問い合わせはこちらまで

低温・超電導事業部

Email : nanoscience.jp@oxinst.com

HP : <https://nanoscience.oxinst.jp/>

【AFM】アプリケーションノート

最新技術資料ダウンロード：有機薄膜太陽電池 ・ 第2相 金属ナノ析出物

人気の最新アプリケーションノートを2本ご紹介します。

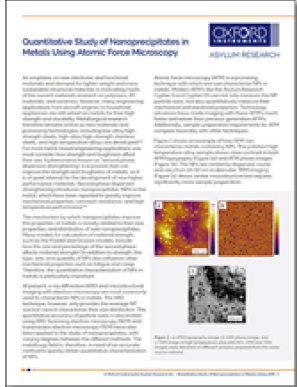


「新エネルギー技術のための高分子; 有機薄膜太陽電池」

有機太陽電池の効率向上に寄与する、有効な原子間力顕微鏡 (AFM) を用いた特性評価のアプローチを解説します。

> ダウンロードページへ

「金属ナノ析出物の定量的考察」



高速・高分解能AFMを使えば、第2相 ナノ析出物の「サイズ分布」「体積分率」「弾性率」を一度の測定で簡単に、ダイレクトに測定することが可能です。

> [ダウンロードページへ](#)



◆AFM基本技術ウェビナー(オンデマンド) 公開中
新年度を迎え、これからAFMの利用される方、装置担当を引き継がれる方、改めてAFMのことを勉強されたい方々にぜひお勧めください。

<https://afm.oxinst.jp/webinars/>

本製品に関するお問い合わせ：

アサイラム・リサーチ事業部

E-mail: sales.asylum.jp@oxinst.com Tel: 03-6732-8969

製品に関するお問い合わせ先は

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社
各事業部まで

分析機器事業部

Email : na-mail.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nano.oxinst.jp/>

アンドール・テクノロジー事業部

Email : info.andorjp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://andor.oxinst.jp/>

アサイラム・リサーチ事業部

Email : sales.asylum.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : AFM.oxinst.jp

低温・超電導事業部

Email : nanoscience.jp@oxinst.com

製品ラインナップ : <https://nanoscience.oxinst.com/>

本メール配信に関するお問い合わせ info.jp@oxinst.com

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 マーケティング・コミュニケーションズ

最新トピックスはSNSでもお知らせしています



オックスフォード・インストゥルメンツについて

Oxford Instrumentsは、産業用・研究用の高度な技術ソリューションを開発・製造し、グローバルに販売やサポートを展開しています。その歴史は、英国のオックスフォード大学から独立し創業を果たした1959年に遡ります。以来60年以上にわたり、イノベーションは当社の成長と成功の原動力となってきました。次世代半導体・新世代通信・高機能材料・ヘルスケア・ライフサイエンス・量子技術・宇宙科学と、多岐にわたるアプリケーションを通じて、よりグリーンな世界への喫緊の課題解決に、当社のコア技術が採用されています。物性物理研究用の極低温無冷媒希釈冷凍機や超電導マグネットをはじめ、電子顕微鏡用の元素分析装置、レーザーや光学式イメージング装置、更には原子レベルでの半導体プロセス用プラズマ技術でのデポジション・エッチングシステムなど、当社の様々な先端テクノロジー製品をご利用ください。

© Copyright 2021 Oxford Instruments.
本メールの無断転載を禁止します

E-mailの配信停止を希望される方は、[こちら](#)をクリックしてください。
プライバシーポリシーは、[こちら](#)をご覧ください。